授業マネジメントシート《単元構想　(全１６時間)》

〈単元の仕組み方〉

　本単元では、まず予備知識なしに『星の花が降るころに』に出会わせる。続きがありそうな終わり方をする本文を読んだ生徒は、物語の続きについて関心をもつだろう。また、一人称視点で描かれているため、多くは語られない「夏実」「戸部君」といった登場人物の心情にも興味をもつことが予想される。そこで、本文のスピンオフ作品を書くという学習課題を設定したい。しかし、生徒の多くは本文を一読しただけでは情景描写や象徴的な表現に込められた意味を理解しづらいだろう。そのため、それらを理解するために何が必要なのかを生徒たちに考えさせ、学習計画や評価シートを作成し、学習計画に沿って『星の花が降るころに』自体の理解を深めていく。その過程で、登場人物の関係性や象徴的な表現を学び取った生徒たちは、学んだことを生かして、スピンオフ作品を書き、仲間の作品を基に推敲することができるだろう。さらに、単元の終末ではブックパートナーのブックトークを聞く場を設定し、今後の読書活動にもつなげていきたいと考えた。

単元をこんな意図で構想した、なぜこう組んだのかを書く。

1枚目の囲みにあるねらいを、この単元の中でどう具体化するのか。

例：単元を貫く思いを引き出すために、どんな導入にするのか、

〈単元の目標〉

・象徴的な表現について理解し、自らも象徴的な表現を用いて『星の花の降るころに』のスピンオフ作品を考えることができる。　　　　　（知識及び技能）

・場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えた上で、『星の花の降るころに』のスピンオフ作品を考えることができる。

（思考力、判断力、表現力等）

・登場人物の心情や表現に込められた意味について、粘り強く本文から根拠となる記述を探し、自らが捉えた人物像や物語の世界観について思いや考えを伝え合おうとすることができる。　　　　　　　（学びに向かう力、人間性等）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学習活動★ふり返りの視点 | 「学びの質」を高めるための手だて | 見取りの視点（評価の方法） | 備考（評価・授業改善等） |
| 知技 | 思判表 | 態度 |
| 「星の花が降るころに」ってどんな話かな①〇作品を読んで感想・疑問・やりたいことを書く・分からない部分があるから、もっと作品を理解したいな・「夏実」や「戸部君」はこのときどう思っていたのかな・「夏実」や「戸部君」についてや「私」のその後の作品を作れないかな |  |  | 作品について的確な疑問をもつことができる。（振り返り） | 自分なりに作品を読み込んで疑問をもとうとする。（振り返り） |  |
| 『星の花が降るころに』のスピンオフを書いてみたいまずはどうやって作品を理解していこうかな②○生徒と教師で学習計画・評価基準を作成する・まず場面ごとの内容を整理したいな・登場人物の気持ちや人柄について確認したいな・比喩が分からないから、込められた意味を知りたいな | 〈手だてⅠ〉生徒自身が学習の目的と目標を意識できるようにするために、生徒と教師で学習計画を立て、それを基に自己評価用のルーブリックを作成する。 |  | 作品理解のために何を学ぶべきか見通しをもつことができる。（ノート・発言） |  | ・生徒の理解度に差ができている場合は、理解している生徒に補足の解説を促す。 |
| ○学習計画に沿って個人追究や話し合いなどを行って作品の理解を深める③～⑦場面ごとに内容を整理してみよう・物語のあらすじがよく分かったよ・「戸部君」のシーンは必要なのかな？・登場人物の関係はまだ理解できてないな登場人物はどんな人？どんな関係？・「夏実」は「私」のことをどう思っているんだろう・「戸部君」って実は優しい人なんじゃないかな・実は「おばさん」って重要な存在なんじゃないかな★本時の目標に対しての達成度の確認表現に込められた意味って何だろう・描かれている景色と人物の心情がつながっているのか・サッカーボールにも実は意味があるんじゃないかな・銀木犀にも深い意味がありそうだな★本時の目標に対しての達成度の確認「銀木犀」が表しているものって何だろう・もしかして「私」と「夏実」の関係を表しているのかも・「私」の心のよりどころになっているんじゃないかな・最後の場面って結局どういうことなのかな★本時の目標に対しての達成度の確認 | 〈手だてⅡ〉生徒が自分の意見を十分にもった上で話し合いに臨めるようにするために、個人追究シートを用いて作品の読み取りを行う時間を設ける。 |  | 行動描写や情景描写を基に、登場人物の心情をつかむことができる。（個人追究シート・振り返り・発言） | 本文から意見の根拠となる部分を粘り強く探そうとする。（個人追究シート） | ・なかなか考えることのできない生徒に対しては、机間指導の中で視点を与える。・視点がずれている生徒に対しては、個人追究シートへの朱書きで助言を行う。 |
| 象徴的な表現に込められた意味を読み取ることができる。（個人追究シート・振り返り・発言） |
| 結局最後ってどういうことを表しているの？⑧⑨（本時）〇最後の一文の意味について考えを伝え合う・「私」は夏実との関係にこだわるのをやめたと思う・いよいよこの後どうなるかを考えてみたいな・「私」の気持ちは分かったから「夏実」のことを考えたい★話し合いを通して考えた最後の一文の意味と次の時間に何を書きたいか | 〈手だてⅡ〉生徒が自分の意見を十分にもった上で話し合いに臨めるようにするために、個人追究シートを用いて作品の読み取りを行う時間を設ける。 |  | 自分の考えと根拠を明確にして仲間に伝えられる。（個人追究シート・発言・振り返り） | 本文から意見の根拠となる部分を粘り強く探そうとする。（個人追究シート） |  |
| スピンオフを書いてみよう⑩⑪⑫⑬〇続編か他者視点かを選び、物語のスピンオフ作品を書く・「私」はクラスで新しい友達をつくるんじゃないかな・「戸部君」の心情が情景描写を使って表現できたよ・みんなはどんな物語を書いたのかな |  | 象徴的な表現を用いてスピンオフ作品を考えることができる。（作品） |  | 自分の作品を推敲することができる。（作品・振り返り） |  |
| 仲間の作品を読んで、自分の作品を推敲しよう⑭⑮〇仲間の作品を読み、感想や助言を伝えるとともに、自分の作品を推敲する・情景描写が面白いな。自分もやってみたいな・そういう心情の表現の仕方があるんだね・他にも他者視点で書かれた作品ってあるのかな★仲間の作品を読んでの感想や参考にしたいこと★物語を書き終えての感想や自己評価 | 〈手だてⅢ〉生徒同士が作品を読み合い、仲間の作品から学んだことを活かしやすくするために、タブレットを用いて物語を書いたり、読み合ったりする場を設定する。 | 仲間の作品のよさに気づき、それを参考にして自分の作品を推敲することができる。（作品・振り返り） | 仲間の作品のよさに気づき、それを仲間に伝えることができる。（コラボノート・振り返り） | 自分の作品を推敲することができる。（作品・振り返り） |  |
| 他にもスピンオフ作品ってどんな作品があるのかな⑯〇他者視点の物語や似た作品をブックパートナーに紹介してもらう・視点が入れ替わって真相が分かっていく構成が面白いな・一つのできごとを複数の視点で書いていてすごい・こういう本を自分でも探してみたいな★ブックトークを聞いての感想 |  |  |  |  |  |